



シルバーだより

No. 282

平成25年12月1日

荒川シルバー大学

荒川区荒川3-49-1

岡田芳子

TEL 3801-5740

FAX 3801-5691

男性の地域デビューを待っています！！

社会科見学教室 講師 高橋建司

今年も盛会の内に荒川シルバー大学の学園祭が終わった。毎年これが同じ世代の作品かと驚く程の出来栄えに目を見張る。

今年、社会科見学教室は10人の男性がおりますが、その中でKさんが、新入学と共に入って来ましたが、彼は男性の全くいない「華道教室」にもたった一人で受講したことを聞いていたが、その堂々たる“生け花”が学園祭にあったのをみなさんは見たでしょうか。

長い間男性が全くいない教室に、しかも新入学での受講に拍手を送りたいと思います。昨今の女性の元気さに比べて男性の影が薄くなっているのはどうしたことでしょうか。

シルバー大学でも受講生の男性占率は15%で、37教室で全く男性のいない教室があるのは、教室の活性化を考えると非常にマイナスであると思います。

会社勤務経験の男性は、定年になって地元に戻ると、なかなか地域デビューが出来ず、家の中に閉じこもっている人が多いと聞きます。会社人間から、新天地へ飛び出す勇気のない人をどのように引っ張り出すのか、大変難しい問題です。

4年前にこの教室の担当が決まり、当初男性のみの教室をスタートさせる予定であったが、一部より賛同されず思い切った策は立ち消えたが、昨年の新受講生募集で「今と昔の町歩き」教室で“男性優先受講”を試みた事があった。

受講が先着順のため朝早くから並ぶ必要がなく、来年度は“男性優先受講”教室が増える事をお願いし、男性受講生の増加を期待したい。

二つの教室に関連する私も是非取り上げを検討したいと思います。我が大学のHPを見る荒川区の男性よ、定年後の人生を潤うために、入学して来ませんか？ 今年5月よりこんな所に行きました。

◆印刷（博）・小石川後楽園◆NHK スタジオパーク・代々木公園◆江戸東京（博）◆相撲（博）◆国立科学（博）◆皇居東御苑・昭和館◆レインボーブリッジ渡りとお台場。



12月以降の予定は、◇朝日新聞・築地市場◇夢の島熱帯植物園・第五福竜丸
◇バス旅行◇横浜町歩きと中華街。

先ず手始めに、毎月が“遠足”のような、我が「社会科見学教室」に来てく
ださい。

.....

『平成 25 年度学園祭を振り返って』

荒川シルバー大学学園祭が 10 月 25 日～27 日の 3 日間に渡って開催されまし
た。25・26 日は雨模様のところ、台風まで心配される状況でしたが、27 日（日
曜日）はお天気にも恵まれ去年に劣らず 1300 余名の方々にお出で頂き、観て
頂きました。この様な天候であったことを考えると、例年並みに出来た事は大
変良かったと自負しております。

これも、受付・展示・照明等の作業でお力を頂いた方、並びに各教室の展示
当番に当たられた方々のご努力のお蔭であると感謝しております。それに、今
年は展示の開始時間・展示を撤収する時間等・指示通りに守っていただきました。

開会式・閉会式にも多数の生徒さんの参加を見ましたこと、例年より良かつ
たと思っております。亦、ムーブ町屋のホール担当のスタッフの方々に変な
協力を頂き、非常に助かりました。

今年は大変すっきりして良い作品群でしたと、多くの方々のお褒めの言葉も
頂きました。学園祭が事故無く無事に進行出来、終了した事、生徒さん並びに
各教科の先生方のご努力に感謝申し上げます。

実行委員長 宮澤 健一

♡ ♡ ♡ ♡ ♡

講師 高橋 建司

学園祭最終日の午後 4 時 40 分、ムーブ町屋の 3・4 階から全ての人が居なく
なった時間です。学園祭の大型ポスターや持ち帰る多数の備品の整理が終わって
学園祭の終了です。今まで何日もかかって準備し、そして最終整理までしてくれ
た役員の人、最後迄残って労いの言葉で見送った名誉学長やその他の講師。今年
役員になって、その大変さがよく解りました。皆さん、お疲れ様。ありがとうございました。

◆ 学園祭が終わって…投稿順 ◆

水彩画教室

講師 遠藤 光胡

荒川シルバー大学創立 30 周年で迎えた学園祭は、これまでの歴史を刻んだ立

派な学園祭になりました。会場も年々手狭になってきましたが、そこを乗り越えてこられたスタッフの皆さんに心から感謝申し上げます。

同時に水彩画教室も 20 周年という節目を迎え、出展した全作品はパソコン教室の望月先生の協力を得て、ホームページで発信することになりました。「継続は力なり」、今後の学園祭の盛況を願ってやみません。

自分史教室

講師 原田 治子

長い年月を経て培ってきた知恵、それに加えて根気強さと向上心によって生まれたみごとな作品。一つひとつに対峙しながら、「おてんとうさまのひかりをいっぱい吸ったあたたかい座布団のような人」の詩にぴったりな、初代水越清次理事長、二代目秋山照子理事長への感謝がこみ上げてきました。お二人が植えた小さな苗が 30 本の年輪を重ね力強い大樹に育ったのです。会場のあちこちに立ちどまって「ありがとう」をつぶやいた三日間でした。

自分史教室は、「死生観」「輝いていた時」「忘れられないこと」を短冊発表しました。いかがでしたか。

今と昔の町歩き教室

講師助手 目黒 和子

我が教室の展示は、天井から床までところ狭しと写真がいっぱいでした。きつと行った時の感動を皆さんにお伝えしたいと思ったのと、世界遺産になったばかりの富士山、雲一つないあの景色、人生の一ページに残るような感動は展示では伝えられなかったのかも知れませんが、皆さんの心の中に刻んでいると思います。来年度もいっぱい思い出を作り、皆さんにお伝えする事が出来ると嬉しいです。

元気にいい写真をまた撮りに行きます。

社会科見学教室

講師 高橋 建司

教室の内容から、一人一人展示出来ないため見学にみえる人に、この教室がどんな事をやっているかをアピールするために、行った先の写真を中心に水彩画や拾ってきた松ぼっくり、そして季節感のあるススキ、柿の実、ドングリなどを机上に並べて、楽しんでいただきます。そして、各班の当番が、見学者へ行った先の説明をしています。展示も毎年進歩があり、最小のボードを大きく見えるように工夫されています。

華道教室

講師 内藤 眞澄

天気予報にホッと。心配していた台風の直撃もなくなり、多少の雨に見舞われましたが最終日は晴天となり、皆さんが無事に出品できたことに感謝致します。花材は四種類、会場で渡され一時間以内に活けあげる大変な作業ですが、これま

での取り組みの成果を感じることができました。その他に自分の花器以外に持参し、高齢の方に貸して下さったり、剣山は数個ずつ分担して持ち帰るなど、動ける人が協力する温かい心にも触れました。

絵手紙教室 A 教室

講師 岡田 芳子

「個性に輝く」私の作品、私が描きましたと、どの作品を観ても一人一人の顔が浮かんでくるような作品に仕上がりました。絵手紙教室も 11 年目を迎え、学園祭の作品が毎年同じように感じられるかもしれませんが、世界にただ一つの 1 枚です。絵手紙は一人一人の個性の表現ですから「うまい・へた」はありません。これからも自分らしさを表現していきます。(展示は、A 組・B 組合同で行いました。)

パステル・絵の具画教室

講師 藤島 久子

今年は、あっという間に学園祭が近づき、大きさも F6 から F4 に変わり、皆さんも戸惑ったことと思います。昔からの伝統的な絵画等は、先生が直接手を加え技法を伝授することもあるようですが、ここでは(大人の図工教室なので)こんな風にすればこんな効果があるというアドバイスで、その方の個性を引き出すようにしています。ソフト、オイルパステル、アクリル絵の具等、自由に使い持ち味を生かした多種多様の発表の場となりました。

学園祭が終わって・・・次月号につづく

10月講義「出会いに育てられて」 講師 宮川ひろ先生・・・を聴いて

期日：2013・10・10

会場：サンパール荒川 小ホール



10名の方が感想を寄せて下さいましたのでまとめましたのでご紹介いたします。(原文のまま)

●時間で舞台に出ているのに、お若いのに驚きました。

昔々の話で、私など思い出す事ばかり。八丈島の話は良かった。八丈へ行った事があるので思い出す。暖かい心、嬉しいお話が多い。電車の中、人形の話、一人暮らしの人によくある、しゃべる人形も有り。下町の人情あるお話、聞いてよかったです。最後、「先生の通信簿」のお話、本当によかった。

●いいお話を伺いました。

●1 から5まで、全て心がほっこりするお話でした。特に5の講話で私も思い出しました。30数年前に新宿から山梨県、今の笛吹市へ行った時の事でした。当時荒川区が借り上げていた保養所へ、母と家内、長女、長男そして私

の5人で電車に乗り向かいました。その電車は大変混み合っていて、多くの人が立っていました。この時私達家族は座席にいましたが、すぐ近くに立っていた60年輩の方に持参してきた簡易椅子をさし出して、「これにどうぞ、お座り下さい」と渡しました。これが縁となって一度自宅まで伺い（堀内さんというご夫婦）、歓待された事を思い出しました。それから30数年未だに交流させて頂いていること、全くもって奇縁だなと感じています。有り難う御座いました。



- 人との出会いが人を育てるという話。いい人との出会い。私もあったのだろうと思い出して見ました。私の義父も義母もいい人でした。ちょっとした言葉が嬉しいものなのですね。“語り”も聞けて本当にいい日でした。
- 宮川先生、素晴らしい！活舌もハッキリして聞きやすく、どのエピソードも心暖まるお話で心がポカポカしました。人との出会いを大切に、特に「先生の通信簿」の先生とのやり取りはとても面白かったです。ありがとうございました。
- 心がほっこりする良いおはなしでした。年輪を感じさせるお話でした。有り難うございました。
- 涙が出るほど感動しました。心が洗い清められたようで、優しく、人を包んで生きてゆきたいと思います。出会えて、お話を聞く機会があって本当にありがとうございました。感謝！
- マイクが心の杖と云い、聞き手に助けられてのお話と云い、見るからに穏やかなお人柄。90歳と思えない声のつや。出会いの話から、孫との出会い、育て方などを学びました。3年もかけた絵本。体が不自由になって動き方に苦労した時は、何とか発想を転換する力を発揮して、悩みや不安等の解決も……。家庭円満になる方法も→ゲー、パーで。人生ためになる事、いつも意欲を持ち続ける姿、ありがとうございました。是非参考にします。
- 相手を思いやる、前向き、自分の境遇を受け止める、自分なりの考え方を良い方向に。お人柄による素敵な生き方をなされた方等、人それぞれ、生きてきた重みを感じさせられたお話でした。
- 人生いろいろ、笑い、悲しみ、ほのぼのの楽しみを忘れずに興味を持つ事、良かった。作品、作文を創る面白さが伝わった。“語り”「字のない手紙」「湯治」ほのぼのして、とってもトンチが面白い。歳をとったらこうでなくちゃーと思いました。どうもありがとうございました。(70歳 男性)

教室紹介

「おしゃれニット教室」で学ぶ

今年度新設の教室ですが、学園祭ではたくさんの作品を展示することができ、激励やお褒めの言葉も頂戴したと伺い、本当にうれしく思いました。棒編みの基礎編み四種をはぎ合わせた手提げ、いろいろな編地を取り入れたマフラー、そして学園祭の直前に仕上げたバラの花のコサージュは、文字通り展示に花を添えてくれました。私は今まで棒針を使ってちゃんとしたものを作った経験が無いので心配だったのですが、桜井先生の「糸の織り成す世界は無限の楽しさでいっぱいです」という言葉に誘われて受講を決めました。先生や周りの人に助けていただいて、何とか形ができると、その楽しさを身をもって実感することができました。教室の中も真剣ながらも和気あいあい穏やかな空気に包まれています。十一月からいよいよベストに取り掛かりました。三年間は継続受講できるようですので、腰を据えてじっくり基礎を学び、応用で自分だけのオリジナル作品ができるようになればと思います。

15班 白石 美鶴

.....

◆陶芸教室講師 野口彦行先生 褒章受章について◆

このたび褒章「瑞寶雙光章」を受章なさいました。謹んでお祝い申し上げます。

◆◆◆◆◆ 11月の学園日誌 ◆◆◆◆◆

5日	常任理事会・役員会	22日	区功労賞表彰式
12日～	18日迄：写真教室展示会	25日	26年度年間日程申請(センターへ)
18日	30周年祝賀会	26日	シルバーだより第282号完成

※ 事務局だより ※

1. 荒川区功労者表彰について：推薦団体として本年度ご推薦致しました伊東千代子さん・塚野明子さん・鈴木菊枝さんが「荒川区功労者」として11月22日に表彰式が行われました。おめでとうございます。
2. 12月の教室練習日変更のお知らせ
英語教室：13日（大会議室）と27日（音楽室）です。

(事務所) TEL 03-3801-5740 FAX 03-3801-5691

ホームページ <http://www.arakawa-silver.com/>

メールアドレス arakawa-silver@dream.jp



田原